

新型コロナウイルス
感染症対策関連
**家計第一の
経済対策を
提案**

財政支出100兆円で、国民の命と生活を守る ふなかわ治郎の提言

新型コロナウイルス感染症の世界的拡大によって、かつてない規模の経済危機が発生しています。この危機を乗り越えるため、100年債(コロナ国債)を財源とする、総額100兆円の大規模緊急経済対策を提案。

**1 収束までの家計支援 (10%→5%以下)
1人10万円追加・消費税減税 26兆円**

**2 万全の減収保証
持続化給付金の増額と要件緩和 46兆円**

**3 賃金の8割確保
雇用調整助成金・失業給付金の増額 2兆円**

**4 地方財源を拡大
地方創生臨時交付金の増額 5兆円**

**5 学生支援法案
授業料半額・奨20万円
の一時給付金など 2兆円**

**6 医療崩壊を防止
医療支援 緊急包括
支援交付金増額など 8兆円**

上記と合わせ、金融機関への債務、消費税を含めた税金、社会保険料、公共料金等の支払い猶予を提案。

ふ な か わ 治 郎 プ ロ フ ィ ー ル



**大伯父が俳優の
東野英治郎(初代水戸黄門)**

早稲田大学商学部卒

●船川治郎(ふなかわ・じろう)●昭和42年生まれ●公立の小・中・高校で野球一筋～奨学金で大学へ●株式会社リクルート勤務を経てインターネットと教育事業で起業●多大学で講義●著書/「今どきの若者は…使える!」(明日香出版)●家族/妻(北区出身)と長男●趣味/スポーツ、料理 ●身長182cm、体重70kg

- 主な社会活動**
- インターネットの拡大…日本初のインターネット検索システムを開発。インターネットの拡大発展に尽力。
 - インターンシップの導入・拡大…インターンシップとは、神戸市「トライやるウィーク」などに代表される、就業体験制度のこと。世界標準である大学生ホワイトカラー・インターンシップの仕組みを創り、全国に拡大。
 - 大学講義…全国の大学で講義・セミナーを行い、通算10万名以上の大学生を熱血指導。関西では京都大学、大阪大学、同志社大学などで、起業家教育や就職インターン支援を20年間以上。現在も一部継続中。
 - 地方移住・まちおこし支援…地方活性化のため、大都市圏の若者の移住・定住促進まちおこしを実現。
 - 新型コロナ対応支援…2020年3月、緊急(僅か2週間)で保育施設へ空気清浄機500台・マスク5万枚・消毒液供給を実現。



まっとうな政治。
立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

■ふなかわ治郎事務所
〒652-0802 神戸市兵庫区水木通1丁目1-2 福田ビル2階
Tel.078-579-3926 Fax.078-579-3927
E-mail:info@funakawajiro.com

■発行日:令和2年9月15日

今こそ、
国会刷新へ
改革派結集。
ふなかわ治郎

衆議院 兵庫県第2区

神戸市
(兵庫区/北区/長田区)

西宮市北部
(塩瀬・山口支所管内)

ふなかわ治郎 検索

<http://www.funakawajiro.com>

